

くすのき

横浜市立西本郷中学校
横浜市栄区小菅ヶ谷 1-29-1
Tel 045-892-1911

第10号 令和6年1月26日



新年を迎えて

校長 ひろぶちてつし 廣 渕 徹 志

あたら とし
新しき 年のはじめの 朝めざめ

生きとし生ける 心はげまむ

齊藤茂吉

明けましておめでとうございます。

昨年を懐かしく思いながらも、『甲辰』年がスタートしました。年の瀬から穏やかな日が続き、元日は晴天になり、齊藤茂吉の『新年祝いの歌』、

「新しい年のはじめの 朝めざめ

生きとし生ける 心はげまむ」



（新しい年を迎えて、元日の朝早く起きると、そのすがすがしさに、この世に生きているすべての人が「今年も頑張ろう」と自らを励ますことだろう）という歌が頭を過ぎりました。



さて、今年の干支（十干十二支）は『甲辰』です。「甲」は優勢である、他にまっすぐに堂々とそそり立つ大木を表しています。「辰」は十二支の中では唯一の架空の生き物で、龍（竜）を意味します。水や海の神として祀られてきた龍は、竜巻や雷などの自然現象を起こす大自然の

躍動を象徴するものであり、「龍が現れるとめでたいことが起こる」と伝えられてきました。

この2つの組み合わせである『甲辰』には、「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった縁起のよさを表していると言えそうです。

今年一年、西本郷中学校の生徒の皆さんや先生たちが「今年も頑張ろう」と互いに励まし合い、さらに素晴らしい学校になるよう願っております。

< 今年の出来事 >

- 1月 台湾総統選挙 A F Cアジアカップ 2024 がカタールで開催予定
- 3月 ロシア大統領選挙
- 7月3日 新紙幣が発行開始予定 図柄：1万円札（渋沢栄一）5千円札（津田梅子）千円札（北里柴三郎）
- 7月26日～ フランス パリで夏季オリンピックが開催予定
- 8月28日～ フランス パリで夏季パラリンピックが開催予定
- 11月5日 アメリカで大統領選挙が実施される予定

「甲辰」の歴史的な出来事

- ・1604（慶長9）年： 徳川家康が秀忠に命じて、東海・東山・北陸の3道に一里塚を設置
徳川家康が松前藩に蝦夷（アイヌ）交易独占権を認める
のちの第3代将軍徳川家光が誕生
- ・1784（天明4）年： 現在の福岡県志賀島で漢委奴国王印（金印）が発見
- ・1904（明治37）年： 日露戦争：日本とロシアが相互に宣戦布告
与謝野晶子「君死に給ふこと勿れ」掲載（『明星』）
- ・1964（昭和39）年： 世界初の高速鉄道、東海道新幹線開業
アジアで初開催となる夏季オリンピック（東京オリンピック）



◆ 辰年に限ってみると・・・

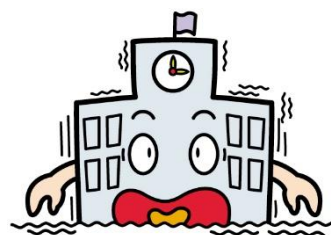
- 1868（明治元）年： 鳥羽伏見の戦いから戊辰戦争が始まる。
明治天皇が江戸を東京と改称し、「一世一元制」で元号が「慶応」から「明治」に改元される。明治維新の始まり。
- 1904（明治37）年： 日露戦争：日本とロシアが相互に宣戦布告
- 1916（大正5）年： アインシュタインが一般相対性理論を発表する。
- 1928（昭和3）年： 張作霖爆殺事件が起き、日中戦争から太平洋戦争と泥沼の戦いになる。
- 1940（昭和15）年： 日中戦争の悪化により第12回東京オリンピック中止になる。
- 1988（昭和63）年： 青函トンネルと瀬戸大橋が開通する。
- 2000（平成12）年： シドニーオリンピックで日本の女子陸上競技として初となる金メダルを獲得する。
- 2012（平成24）年： ノーベル生理学・医学賞をiPS細胞の開発で京都大学山中伸弥教授が受賞した。
第46回衆院選により自民党が圧勝し、3年3カ月ぶりに政権を奪還した。

～ 能登半島地震から ～ 知って備えよう！

穏やかな年明けから一転し、1月1日16時10分石川県能登地方にマグニチュード7.6の地震が発生するとともに津波も伴い、甚大な被害が出ています。この影響から土砂崩れや火災、液状化現象等も起きています。

地震による災害や航空機事故を含め、こんなに「諸行無常」を感じた年始はないと思われれます。犠牲になられた方々へ哀悼の意を表すとともに被災者の皆様にお見舞いを申し上げたいと思います。また、被災地の一刻も早い復旧・復興を願いたいと思います。

現在、気象庁や内閣府から「地震と津波」や「知ってる？長周期地震動のこと」、「マンガで解説！南海トラフ地震 その日が来たら・・・」などのリーフレット等がホームページからダウンロードできます。また、栄区ではいますぐ災害に備えるための「栄防災ノート」が配られています。もう一度目を通し、日頃から備えましょう。





新年を迎えて

第一学年主任：千葉 晋輔

生徒のみなさん、保護者の皆様、地域の皆様、本年もどうぞよろしくお願いいたします。
さて、突然ですが、一年生のみなさん、西本郷中の学校教育目標を覚えていますか。
本校の学校教育目標は…

『自ら挨拶』『自ら判断』『自ら行動』人とのつながりを大切にする 思いやりある西本中生」。

あと数か月で2年生になります。2年生では、「自ら判断」ができる人になることが目標です。今年は、元日に能登半島で大地震がありました。きっと現地では、中学生がその時、その場所で自分が何をすべきか、何をしたらいいか、何ができるのか「自ら判断」して行動し、今もその「判断」の下、避難生活を送っている人もいるのだと思います。みなさんは、2年生になると、後輩ができます。今までは、「どうすればいいですか?」と先輩や先生に聞いて、その後の指示に基づいて動くことが多かったと思いますが、4月からはどうすればいいかを聞かれる立場になります。その時に的確に判断し、素早く指示や助言ができたらかっこいいですね。緑学年のみなさんには、それができる2年生になってほしいと思います。

さあ、新しい一年が始まりました。今年もみなさん一人ひとりが楽しく安心して生活できるよう、我々職員一同努めてまいりますので、一緒に頑張りましょう。

第二学年主任：平賀 悠

生徒の皆さん、保護者の皆さま、地域の皆さま、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

今年度の黄学年は「黄学年を燈していく仲間との縁を大切に、挑戦しよう Let's Judge!」を目標として掲げました。「Judge」は西本郷中学校の学校教育目標にある「自ら判断」を意識したものです。その達成に向けた2023年の二年生の活動は、去年と比べて一味も二味も違うものとなり、みなさんが一回り大きく成長した1年になったと感じています。中学校生活の半分を乗り越えてきた自分にひとまず「よく頑張った」と、褒めてあげてください。

自分を大切に、仲間を大切に、そして自分たちが成長していくために何をすべきか「判断」する力を培ってきた黄学年のみなさんが、次に明るく照らし出すのは一人ひとりの未来です。2024年は、自分のやりたいことや自分にできることなど、自分に対する理解を深め、将来へのステップを具体的に考えていきましょう。そして、仲間と共により良い集団生活を「行動」で表し、最終学年としての背中を後輩へ示してください。

三年生まで、あと2か月。自分がどんな1年にしていきたいのか見通しを立て、黄学年全員で素晴らしい1年にしていきたいと思います。

第三学年主任：出村 綾乃

皆さん、新年明けましておめでとうございます。

赤学年の皆さんにとって、未来を拓く新たな一歩を踏み出す季節が始まりました。また、それは同時に中学校生活最後の始まりでもあります。残り少ない中学3年生としての貴重な時間があと少しとなり、皆さんと一緒により一層充実した学校生活となるよう、先生達も力を尽くします。

皆さんが歩んでゆく未来には、これまでに経験したことの無い試練や挑戦が待ち受けていることでしょう。しかしこれはまた、皆さんが大きく成長するための機会とも言えます。「自ら挨拶、自ら判断、自ら行動」を目標に西本郷中学校で過ごしてきたのです。その信念を胸に、自信をもって前進してください。そして中学校で身に付けた力はきっと、これからの変遷し続ける社会で役に立つ力となるでしょう。

保護者の皆さま、地域の皆さま、赤学年の生徒全員が、笑顔で充実した中学校生活を振り返れるように、教職員一同努力します。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

生きる、育つ、守られる、参加する。 子どもの権利条約！

講師 セーブ・ザ・チルドレン 内藤氏（ウガンダ在住）

12月の人権週間に毎年恒例の人権講演会が開催されました。ここ3年間は西本郷中学校の標準服にもロゴの入っている「セーブ・ザ・チルドレン」の方に来校いただき、「子どもの権利条約」について講演をお願いしています。昨年までは、コロナ禍ということで、講師の方に放送室から全校生徒にお話をさせていただくという方式をとっていましたが、今年は久しぶりに全校生徒が体育館に集合し、対面での講演会となりました。「セーブ・ザ・チルドレン」からは毎年、世界の様々な地域で活動する方を講師として派遣していただいておりますが、今回はアフリカのウガンダで活動している内藤さんに来校していただきました。自身がケニアでサッカーをした時のことから始まる話を通じて、裸足でプレーをするケニアの子どもの話や、ウガンダの子どもたちへの支援活動などを通じて「子どもの権利条約」についてわかりやすく説明して下さいました。講演会では54条からなる「子どもの権利条約」リーフレットも配られ、人権について改めて意識する良い機会となりました。なお、「セーブ・ザ・チルドレン」は、子どもたちの生存権、保護、教育の向上を目指している国際的な非営利団体で、世界の紛争地域や貧困地域での支援活動や緊急援助を通じて、子どもたちの未来への希望を育む取り組みを行っています。



— 生徒の感想から一部抜粋 —

この条約を、子供も大人も沢山の人が知っていくことが大事だと思った。そして世界中の子供達みんなが「当たり前」にこの権利を持つことができるようになるといいと感じた。子どもを一人の人間として扱われていることが印象に残った。私達も積極的に意見を言い、社会に参加していきたいと思った。普通に生活できていることを誇りに思い感謝して今後も生活していきたい。自分も守られるだけの存在ではなくて、自分で判断して行動できるようにしたい。子供だからって意見を言うのを諦めないで、自分の意見をありのままに言うことができる権利があると知って、私も自分の意志をはっきりと伝えるようにしたいなと思いました。もっと子供の権利について考えて広めたいと思いました。1989年までは子供の権利があまり保障されていなかったと思うと少しゾツとした。子供は社会の一員として遠慮せず参加していくことが大切なのだわかった。子供は守られる存在などではなく一人の人間であるという前提があることがすごく印象に残っていて、この人としての権利をもう一度確認して、自分たちがどのように行動していくべきなのか見直したいと思いました。

< Save the Children >

日本を含む世界120ヶ国で4,800万人を超える子どもたちに支援を届けている。

～ 6つのテーマを柱に支援 ～

緊急・人道支援 保健・栄養 教育 子どもの保護 防災 子どもの貧困

席書大会 1年毛筆の部 **優秀賞** 高原麻央さん

横浜市席書大会において、高原麻央さん（1-3）が毛筆の部で優秀賞を受賞し、横浜市立学校総合文化祭「中学校書写展」に出典されました。

第32回横浜市中学校演劇ジュニアコンテスト **最優秀賞** 演劇部

昨年末、泉公会堂で開催された「横浜市ジュニア演劇コンテスト」において、本校演劇部が「ワンダーエース」という作品で最優秀賞に輝きました。

内容： おじいさんの遺品の中から出てきた紙芝居の道具。中にはヒーローものの未完の作品が。悪者に痛めつけられる「ワンダーエース」を立ち上がらせるものとは.....。

ピンクシャツデー PINK SHIRT DAY

毎年2月最終水曜



カナダ生まれの
いじめ反対運動

ピンクシャツデーは、ピンクシャツを着たり、ピンク色のものを身に着けることで「いじめ反対」の意思表示をする日です。現在は、カナダばかりでなく数十もの国や地域にも広まり、世界的キャンペーンとなっています。

2007年、カナダ・ノバスコシア州のハイスクールで、9年生（中学3年生）の男子生徒がピンク色のポロシャツを着て登校したことをきっかけに、ホモセクシャルだからかわれ暴行を受け、たえきれずに帰宅してしまいました。その出来事を聞いた上級生のデイヴィッド氏とトラヴィス氏。12年生（高校3年生）の彼らにとっては、その学校で過ごす最後の年でした。

「いじめなんて、もう、うんざりだ！」 「アクションを起こそう！」

そう思ったふたりは、その日の放課後、ディスカウントストアへ行き75枚のピンク色のシャツやタンクトップを買いこみました。そしてその夜、学校のBBS掲示板やメール等を通じてクラスメートたちに呼びかけました。

「明日、一緒に学校でピンクシャツを着よう！」と。

翌朝、二人はピンク色のシャツやタンクトップを入れたビニール袋を手に登校しました。学校について校門で配りはじめようとした二人の目に映った光景…

それはピンクシャツを着た生徒たちが次々と登校してくる姿でした。ピンクシャツが用意できなかった生徒たちは、リストバンドやリボンなど、ピンク色の小物を身につけて登校してきました。頭から爪先まで、全身にピンク色をまとった生徒もいました。

いじめに対して、言葉や暴力ではなく行動で意思表示をしようと立ち上がった！



卒業生から在校生へのメッセージ

第34期卒業生 タップダンサー・イラストレーター 山田 芽さん(25歳)

今から13年前、私は西本郷中学校に入学しました。楠笑祭で34期の自分達は文化祭、体育祭、合唱コンに全てをかけていました。学生生活を最大限に味わって得た経験が、実は、今に繋がっています。中学生の時から夢だったダンサーとして、今は滋賀でタップダンサーとして、タップとストリートダンスのレッスンをしながら、スタジオ経営をしつつ、さらに、フリーランスでイラストやデザインにまつわる仕事をしています。

皆さん、「夢」について真剣に考えたことはありますか？

14歳のあの頃、自分の夢は”叶う”とか”出来る”とか、結果に対しては1ミリも考えず、ただ毎日を必死にがむしゃらに生きていました。どんな大人になってやろう、どんな自分になりたいのだろう、何が好きで何が嫌い、何がカッコ悪くて何がカッコいい大人か、徹底的に自分を研究する毎日でした。その中で私はダンスを選び、そしてダンスの歴史を紐解くとタップダンスに繋がりました。

卒業生として、今、私が皆さんにお伝えできることは、一つだけです。

一度でいいから、本気で自分の人生を、真剣に考えて欲しい。

情報過多な時代で生きている君たちは、夢は持ちづらく、出来ることは制限され、人生や日々はくだらなく、つまらない世の中に見えることも多いでしょう。オンラインで誰とでも繋がることが出来る世の中になった今、世界は広くなったようで浅くなったとも感じています。

人間は、”人之間”と書いて人間です。

受験生の皆さん、「自信」は自分を信じると書いて、自信と書きますから、自分を信じる、深く言うと、自分を信じられる自分を作るように、日々努めてください。努めた日々は必ず将来に活きます。

西本中を卒業した私だから、君たちも出来る。応援しています。



校内書き初め展

新春を迎え、全校生徒による『校内書き初め展』が行われ、各学年の金賞作品が職員室前の廊下に掲示されています。次の生徒が横浜市立学校総合文化祭中学校書写展出展者と栄区中学校書き初め展出展者及び金賞受賞者です。



横浜市書写展出展者 田中 義樹さん (3年3組)

栄区中学校書き初め展出展者

三宅 桃花さん (3年1組)

眞智 遙香さん (2年4組)

高原 麻央さん (1年3組)

《 金賞受賞者 》

橋本瑠利子さん (3-2)

鈴木 桃さん (3-3)

山口 遼太さん (3-3)

吉田 千夏さん (3-4)

中原 唯花さん (2-1)

早貸 蒼太さん (2-1)

原田 里桜さん (2-3)

秦 悠蒼さん (2-4)

清水智花子さん (1-1)

月ヶ瀬 朋さん (1-2)

三好 望さん (1-2)

お知らせ



- | | | |
|------------------|----------|----------------------|
| 1. 3年生 学年末テスト | 2月2日(金) | 英・国・数・理・社 |
| 2. 第4回学校運営協議会 | 2月8日(木) | 10:00~12:00 |
| 3. 新入生保護者説明会 | 2月14日(水) | 15:30~ |
| 4. 1・2年生 学年末試験 | 2月15日(木) | 社・国・体・音 16日(金) 理・数・英 |
| 5. 地域防災訓練 | 2月18日(日) | 9:00~11:30 |
| 6. 新入生体操着採寸(体育館) | 2月20日(火) | 15:00~17:00 本校体育館 |
| 7. 3年生卒業遠足 | 2月27日(火) | よみうりランド |

～ 進路関係日程 ～

- | | |
|---------------------|--|
| 2月 5日(月)・6(火)・7日(水) | 公立高校共通選抜志願変更 ※7日のみ正午まで |
| 10日(土)・11日(日) | 私立高校入試・面接・発表 |
| 14日(水) | 公立高校共通選抜 学力・特色検査 |
| 15日(木)・16日(金) | 公立高校共通選抜 特色検査 |
| 20日(火) | 公立高校共通選抜 追検査 |
| 28日(水) | 公立高校共通選抜 Webサイトによる合格発表
閲覧時間 2/28 午前9時 |



※ Webサイトで確認後、学校へ報告に登校する！